

市制施行20周年記念

人生を しま^{とき}う時間

映画上映&トークセッション

人生をしま^{とき}う時間、
人は、家族は何を望むのか。



私は、この映画が「人生会議」のきっかけとなれば良いと思っている。映画の中に登場する、様々な事情をもつ人々の「しまいの時間」に立ち会っていただき、それをどのように感じたのか、なぜそう思ったのかなどを鑑賞後、大切な人と語り合ってもらいたい。そして、最後に自分だったらどうしたいのかを伝えて欲しい。そのことは、時を追うごとに変わってもいい。なぜなら、それは限られた「いのちの時間」をどう生きるかに繋がっていくことだから。

できれば、元気なうちから…



NHK エンタープライズ
下村幸子監督

「人生をしま^{とき}う時」はなかなか自分でコントロールできるものではありません。病気や事故、災害により、その時を迎えてしまう可能性があります。

疾病の有無にかかわらず、やがてやってくるその時まで自分らしく生き切るためには、医療サイドの適切な助言を受けつつご家族や周囲の方々とよく話し合っていくこと、そしてお互いに理解して場合により協力してもらうことが必要になります。そういう話し合いや準備は、突然起こりうる疾病や不測の事態にも、本人と周囲の人々の助けになってくれるのではないかと。

最期まで自分らしい人生をまっとうしていくために、どんな風に人は振る舞い、また周囲の人と関わり合えたか、今回の映画で、小堀先生と下村監督が「厳しかったかもしれないが豊かな深い生」の貴重な断片を見せてくださるでしょう。それを見て、自分の周囲の人たちと、また話し合う機会を作りましょう。



市立牧丘病院
古屋聡医師

2025/ **11/13** 木

12:30~16:00 (11:30 開場)

会場 市民会館ホール (万力 1830)

第一部 12:30~15:00 挨拶・映画上映

第二部 15:15~16:00 トークセッション

ゲスト NHK エンタープライズ
下村幸子監督

司会 市立牧丘病院
古屋聡医師

事前申込制 定員 200 人 (先着順)

9/24 水 受付開始

①電話での申込

☎ 22-1111 内線 1226~1230

高齢者・介護支援課 介護予防支援担当

②専用フォームからの申込

右の二次元コードより申込

